

平成22年に就労継続支援事業所を開設し農業に参入。平成25年のステップアップカフェ開設により飲食事業に取り組む。障害者が好きな作業、得意な作業を選択することで作業の能率を上げ、高収入が得られる組織作りに取り組む。

### 基本情報

- 所在地：三重県鈴鹿市
- 団体名：社会福祉法人朋友
- 選定表彰：－
- 主力商品：葉物野菜（リーフレタス、水菜、小松菜等）、弁当、パン、総菜  
（自社農場の農産物を用いた農福弁当）



自社農場の農産物を使った  
農福弁当

### 取組の概要

- 農業部門は、ハウスの水耕栽培を中心に露地栽培でも野菜を生産。露地栽培の農地は、平成30年の97aから令和3年の153aと56a増加。
- 飲食部門は、平成25年にステップアップカフェを開設、平成27年にDeliを開設し弁当作りで障害者雇用を開始。売上げは、平成30年の2,149万円から令和3年の2,438万円と289万円増加。
- 令和4年に弁当・パン・総菜の製造販売とイートインコーナーを併設した新店舗を開設したことにより、更なる売り上げ増が見込まれる。



わか菜の杜での  
水耕栽培

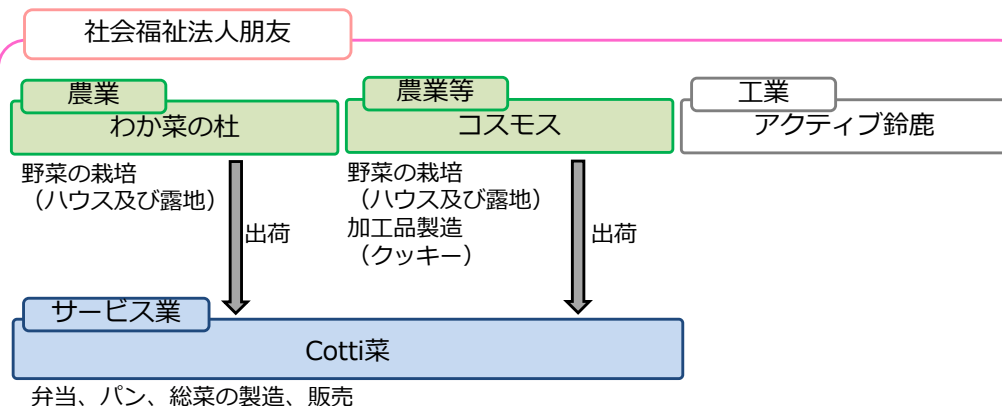


令和4年4月開店の新店舗  
「Cotti菜」



「Cotti菜」で作った  
パンの販売

### 体制図



### 取組の成果

- 就労継続支援B型事業所「わか菜の杜」及び「Cotti菜」を合わせた令和3年度の平均工賃は53,007円を達成（令和2年全国平均は15,776円）
- 令和4年就労継続支援B型事業所「コスモス」の経営も担い、障害者雇用及び農業生産拡大に取り組んでいる。

所在地▶三重県鈴鹿市三日市南三丁目18-23

連絡先▶TEL: 059-389-7789

E-mail:cottina@active-suzuka.com

ウェブサイト▶<https://www.active-suzuka.com>

# 【取組のプロセス】

知的障害・精神障害の方を中心に加工作業に取り組む

平成12年

きっかけ

製造業で障害者を雇用する中で、障害者もそれぞれ就きたい仕事があることを知る。勉強会を踏まえ農業分野での障害者の活躍の場を作り出せる確信を得た。

## 障害のある方の社会参画を推進

- 平成18年に自動車用部品製造の事業所を設立。設立した事業所に障害者を雇用する中で、障害者もそれぞれ就きたい仕事があることを知る。
- 農業とレストランの分野で障害者が活躍できる場所を作れないか、勉強会を実施。

平成22年

2つ目の柱となる農業分野「わか菜の杜」を立ち上げる

平成26年

3つ目の柱となる飲食分野Cotti菜Deliを立ち上げる。

## 新たな事業の展開

- 平成22年のリーマンショックで製造業が停滞したため、障害者が働く場の創出に向け、勉強会で障害者の活躍に確信を得ていた農業分野に進出。
- 平成25年に三重県の公募に申請し、障害者が働くステップアップカフェCotti菜を開業。平成27年に鈴鹿市でCotti菜Deliを開業し、弁当作りで障害者を雇用。
- 令和2年12月にノウフクJASを取得。

令和2年12月ノウフクJAS取得

新店舗設立に向けた経営支援

令和4年

新店舗Cotti菜を設立。

## 新店舗「Cotti菜」を設立

- 令和4年にCotti菜Deliを移設する形で新店舗を開業。
- 新店舗では、障害者の就労を増やすとともに従来から働く障害者から希望があったパンや総菜を調理・販売するスペース及びイートインスペースを設け、店舗内で弁当やパン等を食べられるようにした。
- 店舗内の販売スペースには、わか菜の杜の野菜や三重県内の農福連携商品販売コーナーを設け、農福連携事業の情報発信基地にもなっている。

## 障害を持つ子供たちの働く将来を考える場の提供

- 隣接する放課後等デイサービスに通う障害を持った子供たちに、障害者が働く職場の見学及び就労体験の受入れを行い、早くから働くことを知り将来を考える機会を提供。
- 障害に対する悩みや不安を話し合ったり、福祉制度の勉強会等の活動を行う。

今後の展望



ノウフクJAS認定野菜



Cotti菜での弁当作り



Cotti菜での弁当及び野菜の販売コーナー



Cotti菜の三重県内農福連携商品販売コーナー（上段）